

新潟県クレール射撃協会 スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞の遵守状況について

※当協会が定める規則等のうち、公開可能なものについては、次のページにて公開しています。 <https://niigata-clay.xyz/>

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
1	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきであ る。	(1) 法人格を有する団体は、団体 に適用される法令を遵守してい るか。		
2	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきであ る。	(2) 法人格を有しない団体は、団 体としての実体を備え、団体の 規約等を遵守しているか。	A	団体としての実体を備え、新潟県クレール射撃協会の協会規約等を遵守している。
3	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきであ る。	(3) 事業運営に当たって適用され る法令等を遵守しているか。	A	事業運営に当たって適用される法令、「銃砲刀剣類所持等取締法」を含むすべての法令を遵守している。
4	[原則1] 法令等に基づき適切な団体運営 及び事業運営を行うべきであ る。	(4) 適切な団体運営及び事業運営 を確保するための役員等の体制 を整備しているか。	A	役員体制は、参与・会長・副会長・理事長・理事・評議員・幹事・事務局長で構成し事業運営についての適切な監督も行われている。また、事業推進のため競技・強化・審査・総務の委員会及び中央競技団体である公益財団法人日本クレール射撃協会の正会員・審査・競技・広報・クレールセット・段級審査委員を設けている。
5	[原則2] 組織運営に関する目指すべき基 本方針を策定し公表すべきであ る。	(1) 組織運営に関する目指すべき 基本方針を策定し公表してい るか。	A	毎事業年度ごとに事業計画・重点取組事項を策定し、理事会において承認を得て運営している。ホームページも開設しており適時情報の更新をしている。

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
6	[原則3] 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	(1) 役職員に対しコンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B	現在、コンプライアンスに関する研修会又は研修参加促進を行っていない。 銃砲刀剣類所持等取締法の処罰対象となり所持許可にもかかわるため遵守、年に一度程度定期的な警察官との面接もある。 今後、中央競技団体が実施するコンプライアンス研修があれば参加を予定している。
7	[原則3] 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B	現在、コンプライアンスに関する研修会又は研修参加促進を行っていない。 銃砲刀剣類所持等取締法の処罰対象となり所持許可にもかかわるため遵守、年に一度程度定期的な警察官との面接もある。 今後、中央競技団体が実施するコンプライアンス研修があれば参加を予定している。
8	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A	事務局規程を遵守し、適正な会計処理と監査を受け総会で承認を行っている。
9	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A	国庫補助金の利用はありません。 新潟県からの補助金の利用に関しては、交付の目的に従って誠実に補助金事業を行っています。
10	[原則4] 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A	会計処理については監事による年1回の監査を行っています。

項目 通し番号	原則	自己説明項目	対応 状況	自己説明（現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等）
11	[原則5] 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B	・法人格でないので、法令に基づく情報開示は行っていませんが協会ホームページにおいて、事業報告・収支決算・事業計画・収支予算を年度ごとに掲載を検討。
12	[原則5] 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B	新潟県クレール射撃協会の評議員名簿をホームページに掲載し情報公開しております。
13	[原則6] 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合ガバナンスコード<中央競技団体向け>の個別の規定についてもその遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<中央競技団体向け>の規定があるか。 (ある場合は下記に記述) 原則■について	B	(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 暴力・ハラスメント通報相談窓口を設置し、協会ホームページ上で公開予定。 役員を構成員とし、コンプライアンス委員会を設置予定。
14	[原則6] 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合ガバナンスコード<中央競技団体向け>の個別の規定についてもその遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<中央競技団体向け>の規定があるか。 (ある場合は下記に記述) 原則■について	B	(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 通報制度を構築おり、ホームページからの問い合わせ窓口の利用を実施する予定。

○公表の際は、このExcelファイルをPDF等に変換し、自身のウェブサイト等で公表してください

*「対応状況」欄には、下記 A B C のいずれかを記載ください。

【対応状況に係る自己評価】

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない